



き た ま ち

わたしたちは
北海道の
暮らしたいまち
オンリーワンづくり
を目指します

一般社団法人 北海道まちづくり協議会
2017年度 活動報告書

一般社団法人北海道まちづくり協議会

2017 年度活動報告書（2017.4.1～2018.3.31）

ごあいさつ	1
主な年間活動	2
主な年間活動	2
平成 29 年度 第 1 回通常総会	3
まちづくり支援事業（実践活動研究会）	4
防災・減災研究会	4
マンション建替え支援研究会	4
地域マネジメント研究会	5
再開発マニュアル研究会	5
2 号研究会 都心部再開発支援研究会	6
2 号研究会 小樽駅前地区整備支援研究会	7
2 号研究会 駅前周辺まちづくり支援研究会	7
交流研修事業	8
まちづくり研修会	8
第 1 回 まちづくりゼミナール	10
第 2 回 まちづくりゼミナール	11
第 1 回会員情報交流会	12
平成 28 年度 第 2 回会員情報交流会	12
平成 30 年新年交礼会 2018 年 1 月 26 日 会場：中村屋旅館	13
会員交流会 2018 年 11 月 25 日 会場：蕎麦アラカルト つたや	14
北まちブログ連載企画 Part3 “THE 座談会 まちのリノベーションについてかんがえる”	15
組織・役員	16
会員一覧	17

ごあいさつ



一般社団法人 北海道まちづくり協議会
会長 能戸 裕之

“北海道の暮らしたいまち、オンリーワンづくり”をめざして

2016 年度より、当協議会の会長を務めている能戸でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

当協議会は一般社団法人化から 6 年目を迎え、新体制のもと 2 年目のスタートを切ることができました。これも、会員や関係される皆さま方のご支援ご協力によるものと深く感謝申し上げます。

さて、今年度は、前年度までの人口減少への対応を切り口とした「コミュニティ再生」を活動テーマから一歩踏み込み、『まちの中心のあるべき姿を考える』を活動テーマに据え活動してきました。この報告書は 2017 年度の一年間の活動をまとめたものでございます。ご一読いただき、今後とも当協議会の活動に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、次年度以降の新たな事業展開に向けて役員・部会長ともども、一丸となって協議会の目的であります「北海道の暮らしたいまち～オンリーワンづくり」に貢献する活動を今まで以上に取り組んで参りたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

主な年間活動

主な年間活動

組織運営		
総 会	2017年5月22日	第1回通常総会 会場：かでる 2.7
理 事 会	5月11日	第1回理事会 会場：緑苑ビル 201 号室
	10月27日	第2回理事会 会場：緑苑ビル 201 号室
	3月22日	第3回理事会 会場：かでる 2.7
業 務 執 行 理 事 会	4月24日、10月16日、3月12日（2018）に、協議会事務所において開催	
専 門 部 会 連 絡 会 議	5月11日、2月2日（2017）に、協議会事務所およびソフトスケープにて開催	
他 団 体 会 議 への出席	北海道建築設計会議 10 回出席 各団体活動報告 会場：緑苑ビル・201 号室	

まちづくり支援事業	
防災・減災研究会	研究会ミーティング：2 回、2017 年研究会解散
マンション建替え支援研究会	研究会ミーティング：2 回、マンション建替え相談：1 回
地域マネジメント研究会	研究会ミーティング：5 回
再開発マニュアル研究会	研究会ミーティング：3 回
都市部再開発支援研究会	研究会ミーティング：6 回、検討地区地権者会議：4 回、行政調整会議：2 回
小樽駅前地区整備支援研究会	研究会ミーティング：1 回、コアミーティング：2 回、再開発準備組合設立総会
駅周辺まちづくり支援研究会	研究会ミーティング：1 回、意見交換会：3 回
相談事業	講師派遣
会員交流会	1 回

交流研修事業	
まちづくり研修会	11 月 8 日 会場：北海道経済センター 参加者数：92 名 テーマ：「まちの中心を考える」～新たな再編・再生へのヒント～
まちづくりゼミナール	第 1 回 6 月 28 日 会場：緑苑ビル 201 号室 参加者数：18 名
	第 2 回 2 月 21 日 会場：緑苑ビル 201 号室 参加者数：16 名
会員情報交流会	第 1 回 10 月 2 日 会場：北海道経済センター 参加者数：22 名
	第 2 回 10 月 19 日 沼田町視察バスツアー 参加者数：17 名
新年交礼会	2018 年 1 月 26 日 会場：中村屋旅館 参加者数：61 名

情報広報関連事業	
座談会	12 月 7 日 会場：中村屋旅館 テーマ：「まちのリノベーションをかんがえる」
情報発信および管理・更新	ホームページ管理更新、北まちブログの管理更新 メールマガジン（メール INFO 配信）、活動報告書の作成

環境取組事業	
「公益財団法人 北海道環境財団」に、当協議会年度予算の 1 %程度の寄付を実施	

平成 29 年度 第 1 回通常総会 2017 年 5 月 22 日 会場 カデル 2.7

平成 29 年 5 月 22 日（火）17 時 30 分からかでの 2・7 において、「平成 29 年度第 1 回通常総会」を開催され、出席者 40 名、委任状出席 11 名の方にご出席いただきました。

総会の議案は、第 1 号議案「平成 28 年度事業報告及び収支決算報告」の 1 件が議案で、総会参加者から了承を得ました。

総会終了後には、新しく会員になられた方々を交え 50 名の出席者により、懇親会が開催され、会員どおしの交遊を深めました。



まちづくり支援事業（実践活動研究会）

防災・減災研究会

活動内容	・被災・復興に関わる情報のストックと共有（ネットを活用した情報共有） ・各種専門分野等の専門家を招いた勉強会の実施（防災、都市計画、エネルギー、その他） ・フォーラム、シンポジウムの開催（初年度を想定） ・ケーススタディ
代 表	高森 篤志（株式会社ソフトスケープ）
メンバ－	五十嵐 憲一、内山 靖久、生沼 貴史、奥野 祐介、押野 和也、香川 誠、久新 信一郎、佐藤 潤、武井 秀爾、高橋 美香、中山 祐二、前道 美有、山口 重則
主たる活動場所	津波被害が想定される地方自治体 等
活動期間	平成 29 年 4 月から 1 年間、活動状況によって更新

活動状況

	活動	概要	開催日	会場	参加数
1	第 1 回ミーティング	・平成 29 年度の活動について	6 月 29 日	緑苑ビル 201 会議室	5
2	第 2 回ミーティング	・研究会解散について	7 月 31 日	ソフトスケープ	3

活動について

・防災・減災研究会は、平成 29 年度で解散することとなった。

マンション建替え支援研究会

活動内容	近い将来、大きな社会問題になると予想されている「マンション建替え」について、（一社）再開発コーディネーター協会のマンション建替え専門グループと一緒に、技術向上のための事例研究や情報収集を行い、マンション建替えの推進普及に努めるとともに、支援を希望する管理組合に建替えプログラムの現地指導やマンション建替え実施のコンサルティング参加も視野に入れた活動をする。
代 表	武井 秀爾（個人正会員）
メンバ－	大石 章夫、内山 靖久、岡本 浩一、押野 和也、葛西 政一、菅野 克、北川 好和、久新 信一郎、後藤 健夫、佐藤 市郎、八田 真勝、濱谷 雅弘、深澤 彰一、本間 寿幸、横山 幹人、吉田 潔
主たる活動場所	札幌市内のマンション管理組合を中心
活動期間	平成 29 年 4 月から 1 年間、活動状況によって更新

活動状況

	活動	概要	開催日	会場	参加数
1	市内団地打合せ	・平成 28 年度市内団地将来検討支援業務について説明	5 月 7 日	市内団地管理事務所	12
2	第 1 回ミーティング	・マンション建替えアドバイザーネットワーク北海道との合同会議（今年度の活動について）	6 月 27 日	緑苑ビル 201 会議室	11

活動について

・平成 29 年度は、平成 28 年度受託業務「K 団地の将来検討支援業務」の資料内容の説明を管理組合に行いました。

地域マネジメント研究会

活動内容	今年度の協議会の活動テーマを絡め、平成 26 度からの継続的な取り組みである“地域マネジメント”として、“地域の現状と課題を知る”取組と共に、“その対応に向けた検討”への、素案検討を行うことを目的とする。
代 表	山口 重則
メンバ－	高森 篤志、武井 秀爾、中山 祐二、能戸 裕之、山口 重則
主たる活動場所	協議会事務局
活動期間	平成 28 年 4 月から 1 年間、活動状況によって更新

活動状況

	活動	概要	開催日	会場	参加数
1	第 1 回ミーティング	・平成 28 年度総括と平成 29 年度活動内容について	6 月 14 日	協議会事務局	7
2	第 2 回ミーティング	・平成 29 年度活動内容について	7 月 14 日	ソフトスケープ分室	6
3	第 3 回ミーティング	・JR 線配線とまちの中心の関係性について	11 月 2 日	ソフトスケープ	6
4	第 4 回ミーティング	・相続税路線価とまちの中心の関係性について	12 月 8 日	ソフトスケープ	6
5	第 5 回ミーティング	・今年度成果と来年度事業計画について	1 月 31 日	ソフトスケープ	8

活動について

・平成 29 年度は、メンバーと共に 5 回のミーティングを行いました。

再開発マニュアル研究会

活動内容	会員向け、再開発検討地区団体等向けの再開発事業推進のためのマニュアル作成
代 表	能戸裕之
メンバ－	石塚雅弘、川瀬浩、久新信一郎、坂本行宏、武井秀爾、横山幹人、山口重則
主たる活動場所	協議会事務局又は 201 会議室
活動期間	平成 29 年 4 月から 1 年間、活動状況によって更新

活動状況

	活動	概要	開催日	会場	参加数
1	第 1 回ミーティング	・平成 29 年度活動内容の確認 ・マニュアル改訂項目見直し方針と進め方	6 月 23 日	協議会事務局	6
2	第 2 回ミーティング	・マニュアル改訂項目について	8 月 3 日	協議会事務局	9
3	第 3 回ミーティング	・マニュアル改訂項目について ・平成 30 年度活動内容について	3 月 6 日	協議会事務局	9

活動について

・平成 29 年度は、平成 28 年度に策定した再開発マニュアルの改訂項目の見直し方針とその進め方についてメンバーと検討を行いました。



2号研究会 都心部再開発支援研究会

活動内容	・地元権利者と協議を重ね、施設建築物や事業収支などの事業の可能性検討を行う。 ・行政とは、再開発事業の内容、地区計画などの都市計画に係わる内容について協議を行う。
代表	能戸裕之
メンバー	能戸裕之、内山靖久、押野和也、武井秀爾
主たる活動場所	札幌市都心部
活動期間	平成 29 年 4 月から 1 年間

活動実績

	活動	概要	開催日	会場	参加数
1	第 1 回ミーティング	・今後の進め方について	4 月 5 日	まち戦事務所	7
2	第 2 回ミーティング	・施設計画案の見直し、会議資料等について	4 月 13 日	まち戦分室	6
3	検討地区地権者会議	・状況報告と意見交換	4 月 17 日	松崎ビル会議室	22
4	行政調整会議	・状況報告	4 月 18 日	札幌市役所	6
5	第 3 回ミーティング	・会議資料等について	4 月 26 日	まち戦事務所	4
6	第 4 回ミーティング	・会議資料等について	5 月 8 日	まち戦事務所	5
7	検討地区地権者会議	・意見交換	5 月 12 日	ホテルオークラ札幌	16
8	第 5 回ミーティング	・今後の進め方等について	5 月 23 日	まち戦事務所	5
9	行政調整会議	・状況報告と今後の進め方について	5 月 31 日	札幌市役所	5
10	検討地区地権者会議	・意見交換	6 月 8 日	松崎ビル会議室	16
11	検討地区地権者会議	・今後の進め方等について	7 月 4 日	まち戦分室	10
12	第 6 回ミーティング	・研究会解散について	8 月 4 日	まち戦事務所	4

活動について

・札幌都心部の市街地再開発事業の実現に向けて、メンバー間で資料作成・意見交換、地元関係者と打合せを行いました。

2号研究会 小樽駅前地区整備支援研究会

活動内容	小樽駅前再開発事業（駅前再開発）により建築された小樽駅前ビルは完成後39年を経過し、5月の耐震診断結果を待って建物更新の計画づくりが求められている。また、同じ駅前再開発により整備された駅前広場も15年後の北海道新幹線の開通に合わせた機能の見直しが必要となっている。 しかし、地元協議会が結成されているが活動が鈍いため、駅前再開発後のビル管理を担うために設立された小樽駅前ビル(株)（まちづくり会社）としては、この課題に対する議論の活発化に寄与したいという思いで、当協議会に賛助会員として入会し協力を求めてきた。 このことから、本研究会では小樽駅前ビル(株)に協力し、小樽駅前地区の将来像の検討の場づくりや小樽駅前ビルの建物更新計画の作成の支援を行う。
代表	大石章夫
メンバー	内山靖久、大場眞一、岡本浩一、尾作尚樹、加賀谷均、久新信一郎、沓澤和重、武井秀爾、中村清一、中山祐二、成田、能戸裕之、深澤照一、本居功光、森 哲子
主たる活動場所	小樽駅前地区
活動期間	平成29年4月から1年間、活動状況によって更新

活動実績

	活動	概要	開催日	会場	参加数
1	第1回ミーティング	・平成29年度活動について	6月7日	小樽駅前ビル会議室	15
2	再開発準備組合設立総会	・オブザーバーとして出席	10月27日	小樽駅前ビル会議室	3
3	第1回コアミーティング	・シンポジウム開催準備会について	2月14日	小樽駅前ビル会議室	8
4	第2回コアミーティング	・シンポジウム開催準備会について	3月13日	小樽駅前ビル会議室	7

活動について

・平成29年度の活動は、再開発準備組合設立総会にオブザーバーとして出席、平成29年開催のシンポジウムに向けての準備会を2回行いました。

2号研究会 駅前周辺まちづくり支援研究会

活動内容	駅前地区の将来像の検討や周辺の土地利用構想など、駅前まちづくり議論の起点となるための勉強会や検討会の開催等について支援する。
代表	能戸裕之
メンバー	能戸裕之、大場眞一、加賀谷均、内山靖久、押野和也、武井秀爾
主たる活動場所	苫小牧市
活動期間	平成28年7月から平成29年3月まで

活動実績

	活動	概要	開催日	会場	参加数
1	第1回ミーティング	・今後の活動について	4月7日	協議会事務所	6
2	意見交換会	・駅前周辺まちづくりについて	3月14日	苫小牧市役所	8
3	意見交換会	・駅前周辺まちづくりについて	3月31日	協議会事務所	4
4	意見交換会	・再開発補助制度及び勉強等について	8月3日	協議会事務所	4

活動について

・苫小牧駅前地区の将来像の検討や周辺の土地利用構想に関して、苫小牧市職員と意見交換を行いました。

交流研修事業

まちづくり研修会

『まちの中心を考える～新たな再編・再生へのヒント』

平成29年11月8日（水）、北海道経済センター（札幌商工会議所）8階 大ホール

平成29年11月8日（水曜日）、北海道経済センター（札幌商工会議所）8階大ホールにおいて、『まちの中心を考える～新たな再編・再生へのヒント』をテーマに平成29年度まちづくり研修会が、多くの道内自治体の方々のご参加もいただき、ご講師も含め総勢92名と盛会に開催されました。

当日は、当協議会会長の能戸裕之からの挨拶から始まり、一般社団法人日本メインストリートセンター副代表理事 内藤英治様より、人口減少社会が進む中での『まちの中心』に必要な政策に関する基調講演をいただきました。

続いて、施策、取組事例として、中小企業庁 経営支援部 商業課 中小小売商業第一係長早川ちひろ様、札幌駅前通まちづくり㈱ 代表取締役社長 白鳥健志様のお二人から、それぞれ取組みされている施策の事例についてのご講演をいただきました。

研修会後半は、早川様を除くご登壇いただいた皆様に加え、これまで道内各市町村の都市 マスタープランや中心市街地活性化等まちづくりに携わってきた㈱ドーコン 都市・地域事業本部総合計画部 参与 石塚雅弘様にご登壇いただき、北海道科学大学 未来デザイン学部人間社会学科 教授 濱谷雅弘氏を進行役として意見交換会を行いました。

内藤様のご講演内容は、「人口減少社会の『まちの中心』に必要な政策のあり方」と題して、人口減少社会が進む中、地域やまちの中心の再生に関するこれまでの法則が成り立たなくなっている現状を踏まえ、コンパクトシティ、限界自治体、空き家・空き地、稼ぐ力などをキーワードに、これからの「まちの中心」の再生に関して、地方自治体が取組むべきヒントとして、「エリアマネジメント」の必要性や、世界先進都市の3千エリアへ拡大している「エリアマネジメント」の手法の例として、地方自治体や地域が持つ歴史的骨格をベースに、その自治体や地域の「拠点」と「メインなストリート」を結び、小さなエリアからマネジメントしていく「メインストリートプログラム」のご紹介がありました。



施策・取組み事例紹介では、中小企業庁 経営支援部 商業課 中小小売商業第一係長 早川ちひろ様より「商店街とまちづくり」と題して、全国及び道内の小売業や商店街の現状や商店街地域における「空き地、空き家」現状やその活用事例などを同庁が持つ豊富なデータを基にご紹介がありました。また同庁が本年7月に公表した「新たな商店街政策の在り方検討会中間取りまとめ」の概要説明では、今後の商店街の課題として自治体、商店街店主や住民が一体となったマネジメント組織体を編成し、地域に適合した商店街、中心地の形を見つけないといけないとのことの見識のご披露がありました。ご講演の最後に同庁による北海道を始めとする全国の商店街への支援事例やまちづくりとの連携事例をご紹介いただきました。

つづいてのご講演は、札幌駅前通まちづくり株式会社 代表取締役社長 白鳥健志様より「札幌駅前通地区のエリアマネジメント～まちづくり会社とエリアマネジメントの関係～」と題して、官民一体となったまちづくりが評価され2017年度日本都市計画学会『石川賞』を受賞し、全国的にも注目を浴びている「札幌駅前通地区のエリアマネジメント」について、当該地区のエリアマネジメントの中枢を担っているまちづくり会社に視点を当て、その仕組みや役割などのご説明がありました。具体的事例として、同社が管理マネジメントしている「札幌駅前地下歩行空間（チ・カ・ホ）」や「札幌市北3条広場（アカブラ）」の事業概要やその事業収益を基に地域の新たなまちづくり活動に繋げて行く事業活動についてご紹介いただきました。



研修会後半の意見交換会では、当協議会の相談役でもある北海道科学大学 未来デザイン学部人間社会学科 教授 濱谷雅弘氏の進行役の下、(株)ドーコン 都市・地域事業本部総合計画部 参与 石塚雅弘様にもご登壇し、基調講演及び施策・取組み事例紹介の内容に基づき、ご講演いただいた皆様と共に、まちの拠点の考え方や再生や再編への取組みのご感想、特徴的な取組みの事例、空き地・空き家の活用などについて、ご登壇の皆様からのご意見やご経験談のご披露がありました。

またご来場の自治体の方々と登壇者との間での問答もあり、活発な意見交換会がなされました。

御参加いただいた皆様には、その地域の特性を活かした人口減少下での「まちの中心」の再編・再生へのヒントになったのではと感じております。



最後に当協議会の副会長である岡本浩一より当日のご講演者及びご参加いただいた皆様への謝辞があり、大変有意義なまちづくり研修会となりました。

〔レポート作成：交流研修事業部会長 内山靖久〕

第1回 まちづくりゼミナール

『不動産投資と地価 ～不動産投資がもたらす地価への影響～』

2017年6月28日 講師 横田尚彦氏 不動産研究所

平成29年6月28日（水曜日）、緑苑ビル2階201会議室にて、当協議会会員の一般社団法人日本不動産研究所 北海道支社の横田尚彦氏をお迎えし、「不動産投資と地価 ～不動産投資がもたらす地価への影響～」をテーマに第1回まちづくりゼミナールを開催しました。

例年、一般社団法人 日本不動産研究所から講師をお招きし、不動産や地価などに関する専門的なお話を頂いております。

今回は、土地価格の動向から始まり、不動産投資と地価の関係、具体的な事例による確認・検証結果の説明などについて、表やグラフ、図・写真などを用いて分かり易く説明がなされ、大変有意義なゼミナールとなりました。

興味深いテーマでもあり16名の会員の参加がありました。

第1回まちづくりゼミナール
「不動産投資と地価」
～不動産投資がもたらす地価への影響～

一般財団法人日本不動産研究所
北海道支社 横田尚彦

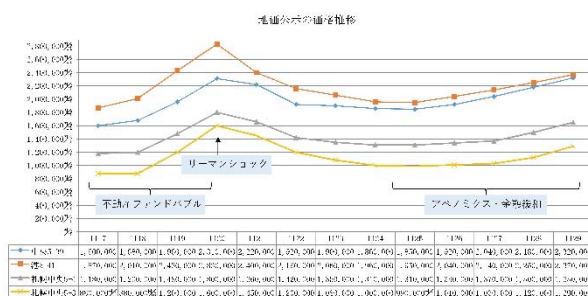
平成29年6月28日

 一般財団法人
日本不動産研究所
Japan Real Estate Institute



1. 土地価格の動向

・ 東京と札幌の近年の推移



Copyright (C) 2016 Japan Real Estate Institute All Rights Reserved.

JREI

〔レポート作成：情報・広報関連事業部会長 押野和也〕

第2回 まちづくりゼミナール

『札幌駅前通り地区におけるエリアマネジメントの実践』

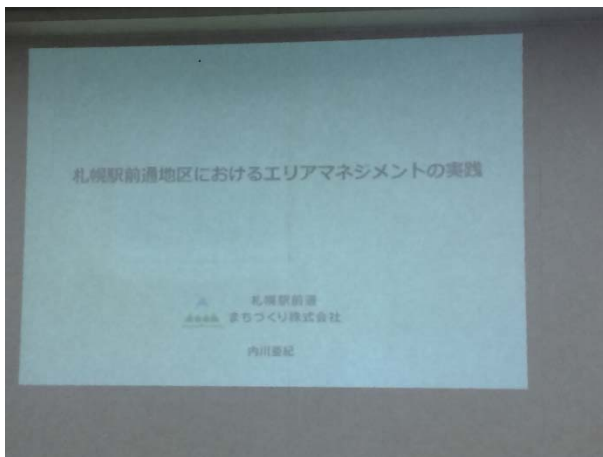
2018年2月21日 講師 内川亜紀氏 札幌駅前通まちづくり株式会社

平成30年2月21日（水曜日）、緑苑ビル2階201会議室にて、札幌駅前通まちづくり株式会社の内川亜紀氏をお迎えし、札幌駅前通り地区におけるエリアマネジメントの実践について、16名の参加をいただき開催されました。

札幌駅前通り地区におけるエリアマネジメントの経緯経過や、地下歩行空間や赤レンガプラザで具体的に行ってきたイベント内容やルール、まちづくり会社ならではの苦労、今後の展開などについて、資料や具体的な事例などを交えて詳しく紹介されました。

また、前年の12月より始まった新たな試み「コバルドオリ」についても、概要を説明して頂きました。

年度末の多忙な時期にも関わらず、多くの会員に参加して頂き大変、とても貴重な1時間半でした。



〔レポート作成：情報・広報関連事業部会長 押野和也〕

第 1 回会員情報交流会

テーマ/「創世 1.1.1 区 北 1 西 1 地区第一種市街地再開発事業 見学会

平成 29 年 10 月 2 日(月曜日)午後 13 時 30 分より、札幌市創世 1.1.1 区北 1 西 1 地区の再開発事業現場見学が開催されました。

札幌市内でも大変大きく注目の再開発事業もためか参加希望者が多く、予定人数を超過した為、総勢 25 名の人数制限し再募集の上、学生の方々を含め行われました。

最初に、建築工事施工 JV の方から、建物規模、主要用途及び施工方法、工事進捗状況の説明を頂き、その後現場に移動し、高層棟の 1 階部分にて進捗状況の説明と見学をし、作業用 E V にて地上 27 階へと向かいました。

平成 27 年 1 月に工事着手し、32 ヶ月を経過し高層棟も低層棟もほぼ全貌が見える状況になり、地上 27 階での景観を目の当たりにし見学者の方々もその眺望を見入っていました。

その後、低層棟に移り、建設中の劇場の視察を行いました。

当日は、北まち協会の見学会以外にも 3 件程の見学会が行われており、現場の方々も日々見学会の対応に大変そうです。

建設業界も人手不足の為、このような見学会を通して再開発事業を目の当たりにする事により、少しでも関心を持つ人が増えればと思いますし、昨今、札幌市内でも幾つかの再開発案件が事業化され始めていますので、このような事業見学会を開催し、沢山の学生や若手の方々が参加する事で、少しでも街づくりに興味をもつきっかけになればと思います。

〔レポート作成：(株)宮川建設 石澤健司〕



平成 28 年度 第 2 回会員情報交流会

テーマ『沼田町視察バスツアー』

平成 29 年 10 月 19・20 日の 1 泊 2 日で沼田町視察バスツアーが開催され、平日の 1 泊 2 日という行程にも関わらず 17 名の会員が参加しました。

平成 28 年度のまちづくり研修会で金平沼田町長にご講演いただいた「地域密着多機能型総合センター」、「沼田町商業コミュニティ中核施設」が完成（グランドオープン）したことを受け、現地での施設見学会を企画し実施しました。

地方のまちにおける地域再生や地域活性化のあり方を考えるうえで貴重な機会となり、当協議会の今年度の活動テーマに即した企画となりました。

当日は、北海道まちづくり協議会から貸切バスで沼田町役場へ向かい、沼田町の担当職員より施設の概要を説明を受けた後、実際の施設を見学、その後、意見交換を行いました。

1 日目は、これにて終了し、沼田町の旅館で懇親会を行いました。

2 日目は、札幌市と沼田町の途中にある増毛町に立ち寄り、皆で町内を街歩きしました。

〔レポート作成：情報・広報関連事業部会長 押野和也〕

平成 30 年 1 月 26 日（金）中村屋旅館にて、一般社団法人北海道まちづくり協議会の平成 30 年新年交礼会を開催いたしました。

当日は会員のみならず総勢 61 名の皆様にご参加いただき、賑やかに交流することができました。協議会が設立して以来、最多となるご参加をいただきました。誠にありがとうございます。

新年交礼会では始めに、当協議会の能戸会長から、新年のご挨拶がありました。

そのなかで、会員数が 100 団体・名を目前にしていること、協議会としてまちづくりに対する思いとともに、会員に対する質の高い事業に取組む必要性を改めて認識されていることなどについて、お話がありました。身の引き締まる思いを致しました。

交礼会の乾杯のご発声は、当協議会の岩崎理事から頂戴しました。会の途中には、平成 30 年度から新会員となる予定の方々からのスピーチならびに新会員からのスピーチがありました。

会場が手狭になりご参加くださった方々にはご迷惑をおか



けしましたが、充実した大変楽しい新年交礼会となりました。

最後は岡本副会長の中締めにより、閉会となりました。

〔レポート作成：武井計画 武井秀爾〕



当協議会では、特定のテーマのもと、会員交流研修会、まちづくりゼミナールなど様々な企画を行ってきましたが、もっと気軽に会員が参加出来て交流し合えるレクリエーション的な場がないかと考え、実験的な試みとして、会員交流会を企画しました。

第1弾として、会員の加納 隆一さんが打った蕎麦を囲み、お酒を酌み交わしながら会員交流を行う会を開催しました。

加納さんが打った蕎麦は、本格的でプロも顔負けの出来栄でした。

土曜日の開催であったため、11 名と少人数の交流会でありましたが、美味しいお酒と肴、そして、打ち立ての蕎麦を堪能しました。



〔レポート作成：情報・広報関連事業部会長 押野和也〕

北まちブログ 連載企画座談会 PART3

ZADANKAI
THE 座談会 [まちのリノベーションについてかんがえる]
エリアリノベーション



出席者



宮坂 美恵子

株式会社宮坂振興社
代表取締役



保坂 理紗子

伊藤組土建株式会社
営業部 営業課



市橋 佳樹

北海道ガス株式会社
エネルギー開発事業部
第一営業部
都市エネルギーグループ
マンション担当 主査



【司会】

辻井 順

北海道まちづくり協議会
情報広報関連事業部会
副部長

平成 27 年度から、連載企画として北まち協の活動テーマを基に 2 回座談会を開催し、会員から好評を得たところです。

2017 年度、第 3 回目の座談会を開催しました。

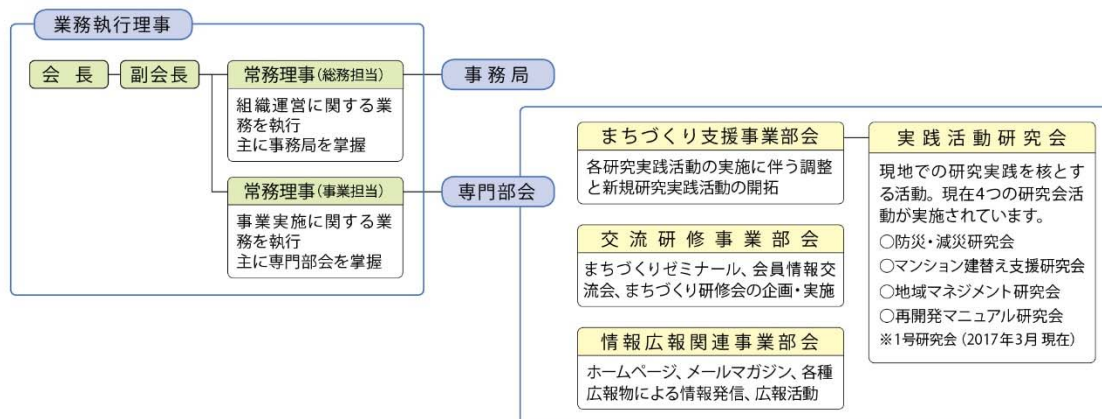
「THE 座談会 Part 3」は、新たな 3 名の方にお集まりいただき、“まちのリノベーションについてかんがえる”と題し、平成 29 年 12 月 7 日に行いました。

座談会は、3 名の方のこれまでの経験などお話しが弾み 2 時間程度の会となりました。

座談会の内容は、7 回に分けて「北まちブログ」に掲載しました。

組織・役員

■組織 執行理事を中心に事業を推進し、会員の皆さまに専門部会や研究会活動へのご参画を募っております。



役員

特 別 顧 問	大石 章夫	有限会社大石R計画 代表取締役
顧 問	森 哲子	株式会社クオリアット 代表取締役
顧 問	大場 眞一	株式会社シグマ都市コンサルタント 代表取締役
相 談 役	濱谷 雅弘	北海道科学大学 未来デザイン学部人間社会学科 教授
相 談 役	吉岡 宏高	札幌国際大学 観光学部国際観光学科 教授
会 長	能戸 裕之	有限会社ジョブコム 代表取締役
副 会 長	岡本 浩一	北海学園大学工学部 建築学科 教授
常 務 理 事 (事 業 担 当)	高森 篤志	株式会社ソフトスケープ 代表取締役
常 務 理 事 (事 業 担 当)	川瀬 浩	株式会社豊多 総合計画部 まちづくり推進室長
常 務 理 事 (総務担当/事務局長兼務)	山口 重則	Y A M建築計画 主宰
常 務 理 事 (総 務 担 当)	武井 秀爾	武井計画 代表
理 事	遠藤 公正	一般財団法人日本不動産研究所北海道支社 支社長
理 事	岩崎 秀樹	株式会社ドーコン 取締役執行役員 都市・地域事業本部長
理 事	岩田 徳夫	岩田地崎建設株式会社 取締役専務執行役員 東京支店長
理 事	西尾 吉博	伊藤組土建株式会社 常務取締役 総務本部長
監 事	林 誠	株式会社北海道鑑定 代表取締役

■事業部会長

まちづくり支援事業部会	中山 祐二	株式会社シン技術コンサル 都市施設部 次長
交流研修事業部会	内山 靖久	岩田地崎建設株式会社 第二営業
情報広報関連事業部会	押野 和也	日本データサービス株式会社 企画部 課長

■事業内容

(1) まちづくり支援事業	各分野に関する 調査研究、支援、提言	◎地域再生、コミュニティの形成・再生
		◎まちの産業再生・活性化、まちマネジメント
		◎多様な分野との連携をいかしたまちづくり
		◎再開発やマンション建替え事業
	◎実践活動研究会 ◎受託支援事業 ◎まちづくり支援相談	
(2) 交流研修事業	◎まちづくりゼミナール ◎会員情報交流会 ◎まちづくり研修会 等の実施	
(3) 情報広報関連事業	◎ホームページ、メールマガジン等による情報発信・広報	
(4) 環境への取り組み	地域の環境保全に貢献することを目的に、受託事業費の1％程度を活用し、環境や自然保全などに取り組む公益的団体等に寄付、支援等を実施	

会員一覧

【法人正会員】

2018年3月31日現在

	会員名	指定代表者
1	株式会社アークデザイン	代表取締役 加賀谷 均
2	株式会社アーレックス	代表取締役 林 秀樹
3	アルファコート株式会社	代表取締役 川村 祐二
4	伊藤組土建株式会社	常務取締役 総務本部長 西尾 吉博
5	岩田地崎建設株式会社	取締役専務執行役員 東京支店長 岩田 徳夫
6	有限会社ウイステリア	代表取締役 藤井 基彰
7	有限会社大石R計画	代表取締役 大石 章夫
8	株式会社Kiina design	代表取締役 角田 知子
9	株式会社クオリアット	代表取締役 森 哲子
10	株式会社コムズワーク	代表取締役 竹ノ内 久
11	札幌齊藤木材株式会社	代表取締役 高橋 晃裕
12	札幌通運株式会社	代表取締役 片岸 俊幸
13	株式会社シー・イー・サービス	代表取締役社長 小室 裕一
14	株式会社シグマ都市コンサルタント	代表取締役 大場 真一
15	清水建設株式会社北海道支店	執行役員北海道支店長 谷口 寛明
16	有限会社ジョブコム	代表取締役 能戸 裕之
17	J F E シビル株式会社システム建築営業部	札幌営業所長 千葉 紀夫
18	株式会社シン技術コンサル	代表取締役 志村 一夫
19	株式会社ズコーシャ	執行役員 札幌支社長 明石 憲宗
20	有限会社ステージ	代表取締役 北川 好和
21	セコム株式会社	統轄支社長 本塚 直人
22	株式会社セダー	代表取締役 東海林 大樹
23	セントラルリーシングシステム株式会社	代表取締役社長 安達 隆好
24	株式会社ソフトスケープ	代表取締役 高森 篤志
25	大成建設株式会社	開発部長 中村 清一
26	タイムズ24株式会社	北海道支店長 鈴木 幾也
27	株式会社ドーコン	参与 石塚雅弘
28	株式会社東京ソイルリサーチ 札幌支店	技術調査課長 大高 幸雄
29	東京美装北海道株式会社	代表取締役社長 堤 日出男
30	株式会社都市総合鑑定	代表取締役 川尻 雅裕
31	株式会社日本設計	支社長 目黒 裕史
32	日本データーサービス株式会社	次長 山下 昌彦
33	一般財団法人日本不動産研究所北海道支社	支社長 遠藤 公正
34	一般社団法人日本メインストリートセンター	副代表理事 内藤 英治
35	株式会社バンテック	代表取締役社長 佐藤 秀史
36	株式会社フージャースコーポレーション	支店長 斎藤 誠
37	フィールド・クラブ株式会社	代表取締役社長 河崎 紀行
38	株式会社フジタ札幌支店	支店長 今田 直己
39	株式会社ブラッツ	辻井 順
40	株式会社豊多	まちづくり推進室長 川瀬 浩
41	北海道印刷企画株式会社	代表取締役社長 中村 宣隆
42	北海道ガス株式会社	執行役員エネルギー営業部長 山本 一夫
43	株式会社北海道鑑定	代表取締役 林 誠
44	街制作室株式会社	代表取締役 国分 裕正
45	丸彦渡辺建設株式会社	代表取締役 藤城 英樹
46	明和地所株式会社	代表取締役 原田 英明
47	株式会社宮川建設	代表取締役 入江 秀美
48	株式会社宮坂振興社	代表取締役 宮坂 美恵子
49	有限会社ワイズデザイン アンド マネージメンツ	代表取締役 坂本 行宏
50	和光技研株式会社	建築補償測量 グループリーダー 寺内 知生

【個人正会員】

	会員名	
税理士等	1	司法書士・行政書士中嶋成美事務所 中嶋 成実
	2	中村和雄税理士事務所 中村 和雄
	3	有限会社 ニシダ測量 西田 政道

個人事業主	4	YAM 建築計画 主宰 山口 重則
	5	グラスハート・デザインズ 主宰 小林 道郎
	6	武井計画 代表 武井 秀爾
	7	アシスト六郎 代表 五十嵐 憲一

一般	会員名		会員名	
	8	一戸 勝巳	20	中村 清司
	9	及川 哲也	21	西間 敏幸
	10	岡本 浩一	22	濱谷 雅弘
	11	葛西 政一	23	深澤 照一
	12	片岡 道宣	24	藤山 三冬
	13	加納 隆一	25	本間 寿幸
	14	後藤 健夫	26	松井 泰友
	15	佐藤 市郎	27	吉岡 宏高
	16	須藤 公之	28	吉村 廣
	17	堂 善之		
	18	富山 哲也		
	19	中野 孝志		

【賛助会員】

	会員名	代表者
1	恵み野商店会	会長 小笠原 剛
2	まちづくり会社 小樽駅前ビル株式会社	代表取締役

【特別会員】

	会員名	代表者		会員名	代表者
1	岩見沢市	市長 松野 哲	11	千歳市	市長 山口 幸太郎
2	恵庭市	市長 原田 裕	12	苫小牧市	市長 岩倉 博文
3	雄武町	町長 中川原 秀樹	13	苫前町	町長 森 利男
4	音更町	町長 寺山 憲二	14	二セコ町	町長 片山 健也
5	帯広市	市長 米沢 則寿	15	函館市	市長 工藤 壽樹
6	倶知安町	町長 西江 栄二	16	東川町	町長 松岡 市郎
7	訓子府町	町長 菊池 一春	17	紋別市	市長 宮川 良一
8	土幌町	町長 小林 康雄	18	利尻町	町長 保野 洋一
9	せたな町	町長 高橋 貞光	19	稚内市	市長 工藤 広
10	滝川市	市長 前田 康吉	20	登別市	市長 小笠原 春一

2017 年度末現在の会員数								合計
法人正会員	49	個人正会員	29	賛助会員	2	特別会員	20	100



一般社団法人 北海道まちづくり協議会

2017年度 活動報告書

〔発行〕

一般社団法人 北海道まちづくり協議会
札幌市中央区北3条西7丁目-1 緑苑ビル2階
TEL.011-232-0926 FAX.011-222-5697

Email : info-ad@kitamachi.org

●お問い合わせ等は Eメールでお願いします